



こんにちは日本共産党です 八千代市議団ニュース

堀口明子 ☎047-767-5030

伊原 忠 ☎047-488-7207

飯川英樹 ☎080-1239-8132

日本共産党八千代市議団メール: kyousan@jcp-yachiyo.jp

日本共産党
八千代市議団
ホームページ

<https://jcp-yachiyo.jp>



第583号
2023年2月27日

発行
日本共産党
八千代市議会議員団
八千代市大和田新田
312-5

戦争の不安から平和を求める声

ロシアによるウクライナ侵略が続くなかで日本では、岸田政権のもと敵基地攻撃能力の保有や防衛予算の2倍化(5年間で43兆円)をすすめている。

日本国憲法前文の「政府の行為によって再び戦争の惨禍が起ることのないようにすることを決意」という平和原則を投げ捨てる危険な動きが強まっています。

このような情勢の中で、「新しい戦前」にたいする不安とともに平和を求める声が各地からあがっています。

平和都市を宣言している八千代市

私たちが暮らす八千代市では、1987年に平和都市宣言をしています。その趣旨は、「平和を脅かす核兵器の廃絶と世界の恒久平和の達成のため努力することを決意」と高らかに宣言しています。

八千代市「平和都市宣言」

私たち八千代市民は、
21世紀に向けて「調和のとれた人間都市」八千代市の実現をめざしている。
この将来都市像の実現は、日本の安全と世界の恒久平和なくしては望み得ないものである。
私たち八千代市民は、わが国が世界唯一の被爆国として、
核兵器の恐ろしさと被爆者の苦しみを世界の人々に訴え続けるとともに、
再び地球上に広島・長崎の惨禍が繰り返されることがないように
世界の恒久平和の達成を強く念願するものである。
私たち八千代市民は、生命の尊厳を深く認識し、
将来にわたって、わが国の非核三原則が堅持されるとともに、
平和を脅かす核兵器の廃絶と世界の恒久平和の達成のため努力することを決意し、
ここに平和都市を宣言する。

昭和62年9月18日



八千代市は平和都市宣言をしています。

「核兵器禁止条約」発効から2年、日本は?

世界では、「核兵器禁止条約」が2017年に国際連合総会で採択され、2021年1月22日に発効されました。そして2年が経過したいま、署名国91か国、批准国68か国にもなり、多くの国々が核兵器廃絶に向けて明確な決意を表明しています。

しかし、唯一の戦争被爆国である日本は、いまだ核兵器禁止条約への署名も批准も拒否したままです。

核兵器禁止条約の署名・批准を求めるべき

全国では、「日本政府に核兵器禁止条約への署名・批准を求める意見書決議」が648の自治体議会で採択されています。しかし残念なことに、平和都市宣言をしている八千代市が、議会では請願も意見書にも反対する議員が多く、否決されてしまっています。

八千代市が核兵器禁止条約の署名・批准を国へ求めるとともに、市議会をとおして、さらに平和を求める声があがるよう日本共産党八千代市議団も頑張ります。